

事業実施状況報告書

団体名	特定非営利活動法人エンパワセツルメント
事業名称	自由な外出が困難な人の目的地付添を含む外出支援事業
事業実施期間	2022年 04月 01日 ~ 2023年 03月 31日
1.実施内容 (実績)	(1)実施した事業内容 障害等要介護状態にない(制度を使えない)人及び、障害等要介護状態にある(制度を使える)が制度の範疇ではない用途、どちらにせよ事実上の支援のない領域、かつ、現地における手伝い等の支援を含めた、移動支援を行い、利用者の社会参画を保障した。
	(2)対象者・参加者(例:枚方市内に住む小・中学生32名 など具体的に) 対象(被支援側) 弊会既存会員4名と他機関より紹介された1名。いずれも枚方市民。 参加(支援側) 弊会会員より2名。
	(3)実施体制(事業を実施した人員体制や支援者や他団体との連携状況を記入) 支援に掛る人員 弊会会員 2名 他団体との連携 訪問看護事業所より利用者の紹介 1名 一般枚方市民からの利用問合せ 12件 居宅介護支援事業所からの利用問合せ 3件
	(4)スケジュール(事業開始から終了までのスケジュールを記入すること) 4月 人材用意段取、自動車用意段取。 インターネット及び介護事業所等既存交流者による周知 5月 事業提供開始 3月 事業終了
2.広報周知の方法 (実績)	(事業周知の方法を記入すること) 医療機関(星ヶ丘医療センタ、宮之阪整形クリニック)へチラシ配置依頼。配置不可。 地域包括支援センター2カ所、市役所介護保険課、御殿山の喫茶店、近所の居酒屋等へのチラシ配置完了。 月間LIPへ数回情報を掲載。

<p>3. 事業実施による効果</p>	<p>(1) 事業実施により得られたと考えられる効果</p> <p>単なる移動手段でなく、外出先における手伝いを提供し、利用者単独では外出できなかったとしても肝心の用事完遂が出来ないところを支援し、単なる移動支援に留まらない社会参画を本懐とする支援の新たな分野を開拓した。これらにより、地域・社会において孤立する可能性を持つ人の社会参画を確保し社会的自立を促進し、制度の隙間を埋め、地域福祉の増進に貢献した。又、既存制度では対応できないニーズの存在を証明した。</p> <p>(2) 効果の確認方法</p> <p>そのまま進行すれば社会的孤立に陥る人が、社会参画の機会を得て、社会的自立を確保した。</p> <p>また、利用者からは「今は一人暮らしだが、買物や病院等で行った先の用事も手伝って貰えるので、とても助かっております」等の声も聞かれた。</p>
<p>4. その他</p>	<p>利用者個人では負担が大きく、それでも他に手段を得られず、やむにやまれず利用するが、将来において社会保険方式的な負担システムの構築を今後模索する。</p>

事業収支決算書

団体名	特定非営利活動法人エンパワセツルメント
補助対象事業の名称	自由な外出が困難な人の目的地付添を含む外出支援事業
事業実施期間	✓2022年4月1日～ 2023年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

項目※1	予算額	決算額	内容説明(積算根拠等)
枚方市補助金(一般)(A)	282,000	282,000	補助金交付申請額(一般寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附)(B)	10,000	10,000	補助金額(団体希望寄附)
自己資金	53,605	0	利用者利用料 3000円/1h
自己資金(支援提供費)	240,000	369,000	
合計 (C)	585,605	661,000	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	決算額	内容説明(積算根拠等)	
補助対象経費	自動車リース代	220,000	220,000	20000×11ヶ月
	人件費	80,000	123,000	1000円×84h×1名、1000円×39h×1名
	駐車場代	165,000	165,000	15000×11ヶ月
	保険代	69,955	69,955	2022年5月20日～翌年3月31日間の任意保険加入費用 (加入先: あいおいニッセイ同和損保株式会社)
	車庫証明の必要書類発行料	15,000	15,000	保管場所使用承諾証明書の発行手数料
	燃料代	24,045	0	補助対象外経費へ計上
小計 (E)	574,000	592,955		
補助対象外経費	手数料	500	500	保管場所標章交付料
	燃料代	0	6,150	(走行距離413K・10K/1L=41L)×150円/L ※領収書不備のため対象外
	保険代	11,105	11,105	対象外期間の任意保険加入費用(1年間の契約であるため)
	他事業充当金(支援提供費余剰分)	0	50,290	
小計	11,605	68,045		
合計 (D)	585,605	661,000		

- ・【項目】【予算額】は事業収支予算書と相違の無いようにして下さい。
- ・収入の合計(C)=支出の合計(D)となるように記入してください。
- ・枚方市補助金(一般)(A)は、補助対象経費の1/2かつ上限は30万円以内とします。
- ・枚方市補助金(一般)(A)と枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を合わせて申請する場合は、補助対象経費から枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を除いた額に対する枚方市補助金(一般)(A)。